

令和3年度認知症関連施策事業の実績

1. 認知症総合支援事業

事業名	①認知症地域支援推進員等設置事業
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 地域における認知症高齢者とその家族への相談・支援の実施と、認知症の人への支援体制を構築し関係者間の連携強化を行う。 <p>地域包括支援センター 5名（兼務：保健師3名、社会福祉士2名）</p>
実績	<ul style="list-style-type: none"> 新規に2名が認知症地域推進員研修を受講した。 広報たかはし、行政放送、認知症を知る講座の開催、マグネットステッカー、啓発ポスターにより、9月のアルツハイマー月間に合わせて認知症理解推進の取組を行った。 高梁市図書館との協働で、認知症を知るフェア、ワークショップを行った。 認知症の人、家族への個別支援➡有漢（6）、高梁（4）、落合（1） 巨瀬（3）、中井（1）、備中（5） 認知症地域支援推進員2名がチームオレンジコーディネーター研修を受講 認知症サポーターステップアップ講座を3箇所で開催した。
評価	<ul style="list-style-type: none"> 9月のアルツハイマー月間に合わせて、認知症理解推進の取組を行うことができた。この取り組みは今後も継続が必要である。 チームオレンジの構築に向けて認知症サポーターステップアップ講座を開催することができた。

事業名	②認知症ケア向上推進事業
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 地域密着型施設をはじめ、認知症対応の専門職やキャラバン・メイトがいる事業所、ボランティア団体等により認知症の人とその家族、地域の人が集う場（認知症カフェ）を運営する。
	<p>認知症カフェ 継続8、新規1 計9カ所（5～6、9月は運営自粛）延87回</p> <p>利用者：735人（認知症75人[R2：71人]、家族13人、一般647人、相談11件）</p>

		認知症の方	新規認知症	家族	新規家族	地域の方	相談件数
実績	1 カフェすずらん	8	5	0	0	114	5
	2 おしゃべり広場	2	1	2	1	122	0
	3 マスカットカフェ	2	1	2	1	42	1
	4 カフェ福ちゃん	5	1	1	1	29	0
	5 オレンジカフェ	0	0	0	0	22	0
	6 なりわ茶屋	20	4	8	4	126	4
	7 なりわ茶屋in川北	16	3	0	0	58	1
	8 かわかみ茶坊	24	4	0	0	140	0
	9 カフェキク	0	0	0	0	17	1
	計	77	19	13	7	653	11
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策を施して、認知症カフェの運営を行うことができた。（緊急事態宣言中は活動自粛） ・委託料を見直し、新規の認知症の人やその家族の利用に加算をつけたことで、認知症本人の利用が増えた。 ・令和4年1月から「カフェ キク」（ボランティア団体 カフェキク）（伊賀町）が運営を開始した。 ・介護保険サービスを利用しない認知症の人やその家族が安心して通える認知症カフェが必要。 						

事業名	③認知症初期集中支援推進事業 必置事業（H30年度～）
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポート医を含めた認知症初期集中支援チームにより、診断を受けていない方、治療中断の方等で、認知症と思われる対象者を医療や介護へ繋ぎ、自立した生活を支援する。 ・認知症初期集中支援チーム員（研修受講済者）：保健師 3名、社会福祉士 1名、介護福祉士 1名 チーム数：1
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・新規初期集中支援チーム員の養成 2名 ・初期集中支援チーム派遣：困難ケース 1件
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・全国的に認知症初期よりも困難ケース支援を中心にチームが動いている現状があり、相談があった時にタイムリーに支援できるように体制を整える必要がある。

2. 任意事業

事業名	① 家族介護者交流事業（元気回復事業）
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援・要介護認定者を在宅介護している家族介護者で構成する高梁市家族介護者の会が、介護支援や介護に関する知識を習得する教室の開催などを行う

実績	<p>第1回 日時：令和3年7月15日（木）10：00～12：00 内容：講座「やさしい認知症の理解」 参加者：8人</p> <p>第2回 日時：令和3年9月16日（木）10：00～12：00 内容：講座「やさしい認知症の理解」 参加者：4人</p> <p>第3回 日時：令和3年11月18日（木）10：00～12：00 内容：講座「やさしい口腔ケアと嚥下の理解」 参加者：5人</p> <p>※交流事業を開催するにあたり、換気、手指消毒、マスク着用の声かけ、ソーシャルディスタンスの確保など新型コロナウイルスの感染予防対策を実施した。また、4回目を計画していたが、市内感染者の増加に伴い中止となった。</p>
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金によるつくし会運営を検討したが、介護者主体で会を運営することが困難であるため、令和3年度から市主体での家族介護者交流事業を実施した。 ・参加者は少数であったが、参加者からは「認知症介護について気持ちが楽になった」「少数で自分の意見を言いやすかった」などの意見があった。

事業名	②認知症高齢者見守り事業			
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・みまもりネットワークの体制整備と高齢者位置情報サービスを利用する際の初期導入費の助成を行う。 <p>[みまもりネットワーク]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症等により徘徊等で行方不明となる心配のある高齢者の家族に、事前登録をしてもらい、日常の見守りと行方不明時の連絡体制、警察や消防等との情報共有を行い、早期発見へ繋げる <p>[みまもりサポーター（大切なあなたを見守り隊）]</p> <p>みまもりメールに登録した団体及び企業</p> <p>[高齢者位置情報サービス費助成]</p> <p>高齢者位置情報サービスを利用する際の初期導入費の助成 助成額：10,000円（初期導入費用のみ、維持費は本人負担）</p> <p>※高梁警察署から地域包括支援センターへの情報提供件数</p>			
		R 1	R 2	R 3
	行方不明事案	9件	7件	2件
	みまもりネットワーク活用	1件	2件	0件
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・みまもりネットワーク登録者 29件【R2：25件】 ・みまもりサポーターの登録 39件【R2：39団体】 ・位置情報サービス利用補助 0件【R2：0件】 			
評価	新規に13名がみまもりネットワークに登録し、関係機関と情報共有・見守りを行った。今後みまもりサポーターのあり方について検討は必要である。			

3. 地域自立生活支援事業

事業名	認知症サポーター養成事業
事業内容	・認知症キャラバン・メイトによる認知症サポーター養成講座の開催およびキャラバン・メイト活動の拡大
実績	・認知症サポーター養成講座 実績 24回 【R2： 22回】
	サポーター養成講座受講者数 実績 483人（うち初回受講者：394人） 【R2： 436人（うち初回受講者：266人）】 小学生 18人 中学生 13人 高校生 55人 大学生 51人 団体・企業 69人 地域 277人
評価	・コロナ禍により学校での講座開催が少なかった。リモートでの講座を郵便局の職員向けに開催し好評であったので、今後も要望に応じて開催する。

4. 成年後見制度利用支援事業

事業名	成年後見制度利用支援事業
事業内容	・要支援者の判断能力の低下による金銭管理の不安を軽減するため、成年後見制度の申立てにかかる諸費用、成年後見人等の報酬の全部または一部を支給し利用を支援する。また、市民後見人の養成・育成により継続的に適切な後見活動が行えるよう支援する
実績	・市長申立人数 5人 【R2： 4人】 ・報酬助成決定者延べ件数 18人 【R2： 23件】
評価	・令和3年4月に設置された高梁市権利擁護センター（高梁市社会福祉協議会へ委託）と連携を図り、成年後見制度の利用促進を行った。 ・より多くのニーズに対応するため要綱改正をし、申立てにかかる費用の助成も可能とした。

5. 認知症施策検討委員会での協議

第1回 令和3年6月29日(火) 13:30～15:15

《議題》(1)昨年度の実績について

(2)今年度の計画及び重点活動について

(3)グループワーク①「認知症サポーターステップアップ講座教材の感想と活用方法」

②「アルツハイマー月間の啓発活動について」

⇒①グループで意見の共有が大切

②吉備ケーブルテレビの活用、ポスター掲示、マグネットシールでの広報

第2回 令和3年11月19日(金)13:30～15:30

《議題》(1)今年度の認知症総合支援事業の進捗について

(2)グループワーク①「認知症理解啓発促進活動について」

②「認知症ケアパスの見直しについて」

⇒①行政放送は好評で分かりやすい内容だった。

令和4年度 of 取組:オレンジガーデニングプロジェクトの実施

幟の作成、オレンジ色のグッズでの普及啓発

⇒②本人の声を生かした内容にするために、本人ミーティングの開催

第3回 令和4年2月14日(月)13:30～15:15

《議題》(1)今年度の事業実績及び次年度の評価について

(2)来年度の事業について

(3)グループワーク①「今年度の取組の評価について」

②「来年度のアルツハイマー月間 認知症を知るコーナー展示内容」

⇒①今後も継続的に普及啓発が必要

②事業紹介、DVDの活用、防犯啓発グッズの配布、認知症の人が繋がるきっかけ作り

キャラバンメイト・委員メンバー、包括職員の常駐、本人の声・家族の声・支援者の声の掲示、物忘れチェック